

要望事項（優先順位 2）

京都バス 29 号系統国際会館行き（村松行き）の減便の回復

要 旨

29 系統のバスは 24 系統、26 系統と異なり、高齢者が多い住宅地を通り、高齢者の利用も多いです。このバスを利用できないと、24 系統、26 系統のバス停（花園町バス停、中町バス停、長源寺バス停）まで約 10 分～15 分かけて行かなければならないので、非常に困っています。一日も早い 29 号系統の減便の回復を強く要望します。

また、現在、通学や通勤、病院の診察、買い物等の日常生活に不便なダイヤとなっているため、運行ダイヤの変更も要望します。

**回 答
（京都バス）**

平成 30 年春のダイヤ変更に伴う 29 系統の減便では御不便をお掛けしております。

当社では平成 30 年春のダイヤ変更では全線にわたって減便致しましたが、その後、減便回復に関する御要望をいただいたことも踏まえ、昨年春のダイヤ変更では平日に 1 日当たり片道 4 便のみの運行から往復 4 回 8 便の運行に増便するとともに、生活利用の実態を踏まえ運行時刻を朝のみから昼間時間帯に変更し、更に本年 3 月のダイヤ変更においてはコロナ禍の中、平日の運行を往復 5.5 回 11 便に致しました。

しかしながら、平成 30 年度までの 29 系統の厳しい収支状況、現在の 29 系統の御利用状況、ならびに昨年度・今年度のコロナ禍による当社の厳しい収支状況も考慮すると、現状ではこれ以上の増便やダイヤ変更は困難な状況です。